

キリングroupで初となる副業人材の公募を実施 ～キリングroupの長期経営構想「KV2027」の実現に向けて人材戦略を加速～

キリンホールディングス株式会社（社長 磯崎功典）は、キリングroupとして初めて新規事業にかかわる副業人材の公募を実施します。今回の募集先は、グループ会社であるキリンビール株式会社（社長 布施孝之、以下キリンビール）の事業創造部となります。募集期間は、2月18日（木）から3月17日（水）です。公募にあたっては、Visional Groupの株式会社ビズリーチ（代表取締役社長 多田洋祐）が運営する、即戦力人材と企業をつなぐ転職サイト「ビズリーチ」にて実施します。

当社は、2019年にキリングroupの長期経営構想である「キリングroup・ビジョン 2027（以下 KV2027）」を策定し、その中の「イノベーションを実現する組織能力」の1つとして「多様な人材と挑戦する風土」を掲げ、「違い」を掛け合わせることで新たな価値やイノベーションを生み出すことを目指しています。

このたび「KV2027」の実現に向けたキリングroupの人材戦略において重要課題である「成長マインド強化」および「働きがい改革」による「個の充実」・「多様性推進」の加速のため、副業を効果的に活用していきます。

今回は、キリンビールの新規事業の創発・育成を担う事業創造部において、IoT・マーケティング領域におけるエグゼクティブ・アドバイザーを、それぞれ1名程度選定することを想定しています。当社では保有していない専門性・スキルを持つ社外のプロフェッショナル人材を受け入れることで、新規事業の創発・育成の促進および組織能力強化を図ります。

キリングgroupは、新型コロナウイルスによるさまざまな環境変化を、会社と従業員双方が成長する機会と捉え、国内の全グループ従業員約20,000人を対象に新たな経営環境における新しい働き方改革として「①働く場所の選択」「②システム/ITツールの拡充」「③働き方に関する制度の拡充」「④新たなコミュニケーションスタイル」という4つの柱で「『働きがい』改革 KIRIN Work Style 3.0」を2020年7月1日（水）から進めています。

その中で、社外での業務に従事することを通じて「深い専門性」や「新たな視点・経験」を従業員一人ひとりが獲得することで、自身の成長や多様な価値観の醸成につながり、それを本業に生かすことを目的に従業員の副業を認めています^{※1}。

今後も副業の取り組みを通じて、従業員個人と組織のダイバーシティを深化させるとともに、他社・他者とつながることで組織能力を高め、社会課題とのつながりや新たな気付きを醸成することで、従業員のCSV^{※2}マインド向上につなげていきます。

※1 キリンホールディングス株式会社、キリンビール株式会社、キリンビバレッジ株式会社、メルシャン株式会社の国内従業員約6,000名が対象

※2 Creating Shared Value の略。お客様や社会と共有できる価値の創造

【公募概要】

■募集期間

・2021年2月18日（木）～3月17日（水）

■応募方法

・「ビズリーチ」のサイトから応募

・公募ページ URL : <https://www.bizreach.jp/job-feed/public-advertising/fa7tmtg/>

※2月18日（木）12:00にオープン

■募集内容

- ① キリンビール株式会社 事業創造部 IoT エグゼクティブ・アドバイザー
－IoTのプロジェクトでの、要件定義・設計、開発からPoCまでの全体進行におけるアドバイザー
- ② キリンビール株式会社 事業創造部 マーケティング・エグゼクティブ・アドバイザー
－富裕層向けサービスや商品に関わる新規事業等におけるアドバイザー

※いずれのポジションも、形態は業務委託契約を想定

キリングgroupは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよろこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

（お客様お問い合わせ先）

キリンホールディングス株式会社 お客様相談室（フリーダイヤル）0120-770-502

キリンホールディングス ホームページ <https://www.kirinholdings.co.jp/>